

# きのこはかせ

ゲームデザイン：出水洸太郎  
イラスト：森木ノ子  
プレイ人数：3～5人  
プレイ時間：10～15分

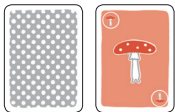
## ストーリー

あなたたちは珍しいきのこが生い茂る山へとやって来ました。様々なきのこを観察していきましょう。より多くのきのこ、そしてまだ見たことがないきのこを探しだすのが目的です。

## 内容物



山カード 10枚



探索カード 45枚



情報カード 5枚

カードスタンド 5個

マニュアル 1部

## 準備

情報カード5枚と山カードの「かさばけ」は拡張ルール用カードです。これらは通常ルールでは使わないので、箱にしまっておいてください。

3人でプレイする場合、山カードから2枚を抜きます。そして抜いた山カードのきのこが含まれる探索カード17枚を抜きます。使用する山カードは7枚、探索カードは28枚になります。

4人でプレイする場合、山カードから1枚を抜きます。そして抜いた山カードのきのこが含まれる探索カード9枚を抜きます。使用する山カードは8枚、探索カードは36枚になります。

5人でプレイする場合はすべてのカードを使います。使用する山カードは9枚、探索カードは45枚になります。

ここで抜いたカードは箱にしまっておいてください。

## 例

3人でプレイするとき、山カードからべにてんぐだけ、おおわらいたけを抜きました。その場合、探索カードからそのきのこが含まれる17枚を抜いて箱にしまいます。(以下がしまうカードの一覧です)



## ゲーム開始

山カードを1枚ずつ、各プレイヤーに裏向きに配ります。配られた山カードを、自分側には裏側、他のプレイヤーに表側が見えるよう、カードスタンドを使って立ててください。この時、自分のカードの表を見ないように注意してください。

探索カードを9枚ずつ、各プレイヤーに裏向きに配ります。3人の場合は1枚余りますので裏向きのまま脇に置きます。各プレイヤーは配られた探索カードを手札として持ちます。

## ターン進行

### □手札を場に出す

各プレイヤーは自分の手札を見て、手札から1枚のカードを選びます。全員がカードを選び終わったら、同時にそのカードを表向きに自分の前(場)に置きます。場に出した探索カードは、今まで出した探索カードの右に並べて置きます。場にある探索カードは全てのプレイヤーからよく見えるようにしてください。

### □手札を1枚残して左のプレイヤーへ渡す

残った手札から1枚を選び、それ以外のカードを左のプレイヤーに渡します。その後、右のプレイヤーからカードを受け取り、残った手札とあわせて次の手札とします。

これを各プレイヤーが6枚の探索カードを場に出すまで繰り返します。6枚のカードを出し終わったら得点計算となります。

## 得点計算

あなたが場に出した6枚の探索カードが得点対象となります。

他プレイヤーの山カードのきのこを「知っているきのこ」といいます。この「知っているきのこ」が1つ以上含まれている探索カードは1点となります。

その後、自分の山カードを自分に見えるようにします。この自分の山カードのきのこを「知らないきのこ」といいます。「知らないきのこ」が1つ以上含まれる探索カードは2点となります。ただし、「知っているきのこ」が含まれていて、すでに1点と計算されたカードは2点にはなりません。

「知っているきのこ」も「知らないきのこ」も入ってない探索カードは0点になります。

最も得点が高い人が勝ちとなります。同点の場合、探索カードの中で、きのこが1つだけのカードのみで得点を計算し、その得点が高いほうが勝ちとなります。それでも同点の場合は、2点のカードが多いほうが勝ちです。それでも同点の場合は、両方勝ちとなります。

## 得点計算例

